

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県川崎臨港警察署協議会
日時	令和5年10月26日（木）午前10時30分から正午までの間
場所	神奈川県川崎臨港警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側            会長 上野 拓子            副会長 秋元 孝子            委員 大川原 勝 阪本 岳郎 松元 直樹 松本 光生  <span style="float: right;">計6人</span></p> <p>2 警察署側            署長 仲戸川 博幸            各課長 警務課長 春日 吉男 会計課長 龍造寺 喜久枝            生活安全課長 西山 直秀 地域課長 杉野 匡政            刑事課長 千葉 智司 交通課長 下田 憲司            警備課長 吉野 史章  <span style="float: right;">計8人</span></p>
議事要旨	<p style="text-align: center;">警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>1 前回の諮問            管内実態に即した駐車対策の推進について</p> <p>2 答申            (1) 現在の取組みを継続実施してください。            (2) 大型車両の待機場所を確保しなければ、根本解決には至らないと考えられるので、行政や企業等の関係機関との連携をお願いします。</p> <p>3 措置結果の説明            (1) 7月から9月までの取り締まり状況            企業、工場が密集する地帯で、かつ、幹線道路、バス通りとなっている地域における駐車違反取締りを推進した。            (2) 行政と連携した取組みについて            殿町夜光線上の路上駐車削減に向け、行政と連携し、大型車両駐車場所を開設するなどの社会実験を実施する。            (3) 今後の取組について            当署の今後の取組として、駐車に対する要望意見については、駐車違反の背景や原因へのアプローチを先制的に行い、市民の期待に応える警察活動を推進することなどを説明した。</p> <p style="text-align: center;">諮問</p> <p>「大規模災害に対する警備諸対策」について</p> <p style="text-align: center;">答申</p> <p>1 ホームページ等の媒体を利用した広報活動の推進            2 大規模工場等が密集する管内情勢であることから、従業員の避難経路を企業側と事前協議            3 大規模災害時における高齢者や外国人世帯に対する対応            4 警察と行政機関との連携強化</p>

	業務説明
	令和5年7月から9月までの業務推進結果及び令和5年10月から12月までの業務推進重点について、各課長より説明を行った。
備 考	視察
	災害発生時の交番の役割として殿町交番の視察を行った。
	視察後の協議会からの意見
	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 災害発生時の交番勤務員の役割について理解を深めた。</li> <li>2 装備敷材について、通常時より訓練を実施していることに感銘を受けた。</li> </ol>